

洪水ハザードマップ

都心から
一番近い
木のまち

我が家の防災メモ（災害時の主な連絡先）

避難場所	集合場所	緊急連絡先（親戚・知人等）				
		名前	生年月日	血液型	会社・学校等の住所	電話番号

市が出す避難情報と国や県が出す防災気象情報

洪水や土砂災害、河川の氾濫などの際に、5段階の「警戒レベル」を用いて、避難情報を発令します。

警戒レベル3（高齢者等避難）や**警戒レベル4（避難指示）**が発令された際には、危険な場所から速やかに避難行動を取りましょう。

警戒レベル	避難情報等	避難行動等	防災気象情報	気象状況
5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとります。	緊急安全確保	警戒レベル相当情報（例） 警戒レベル5相当情報 警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮警報等	数十年に一度の大雨
4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難所までの移動が危険と認められる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警戒情報 高潮特別警報 高潮警報等	大雨の発生頻度 ～2時間程度前
3	避難に時間を要する人（高齢の方、障害のある方、乳幼児等）とその家族等は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難	警戒レベル2相当情報 氾濫警戒情報 洪水警戒情報 高潮特別警報 高潮警報等	大雨の半日～数時間前
2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	大雨警戒情報	警戒レベル1相当情報 氾濫警戒情報 洪水警戒情報 高潮特別警報 高潮警報等	大雨の数日～約一日前
1	災害への心構えを高めます。	早期避難準備		大雨の数日～約一日前

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるわけではありません。状況が急変することもあります。

情報収集

流山市からの情報	流山市安心メール	流山市公式X(旧Twitter)
防災行政無線・テレホンサービス	流山市LINE公式アカウント	関係機関からの情報
流山市ホームページ	国土交通省「川の防災情報」	千葉県防災情報ポータルサイト
dボタン	電子地方気象台	Yahoo!防災情報
千葉県土砂災害警戒情報システム		

気象情報

気象情報の種類と発表基準		こんなときは、注意
大雨	注意報	大雨により災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	警報	大雨により重大な災害の起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	特別警報	大雨により重大な災害の起こるおそれが著しく大きいと予想される場合に発表する予報
洪水	注意報	洪水により災害が起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
	警報	洪水により重大な災害の起こるおそれがあると予想される場合に発表する予報
土砂災害警戒情報		大雨による土砂災害発生のおそれが高まったとき、市町村長が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報
記録的短時間大雨情報		数年に1回程度発生する激しい短時間の大雨を観測、または解析したことを発表する情報

台風

日本列島には毎年多数の台風が接近または上陸し、強風と大雨によりたびたび大きな被害に及んでいます。台風情報に注意して被害が出ないように備えましょう。

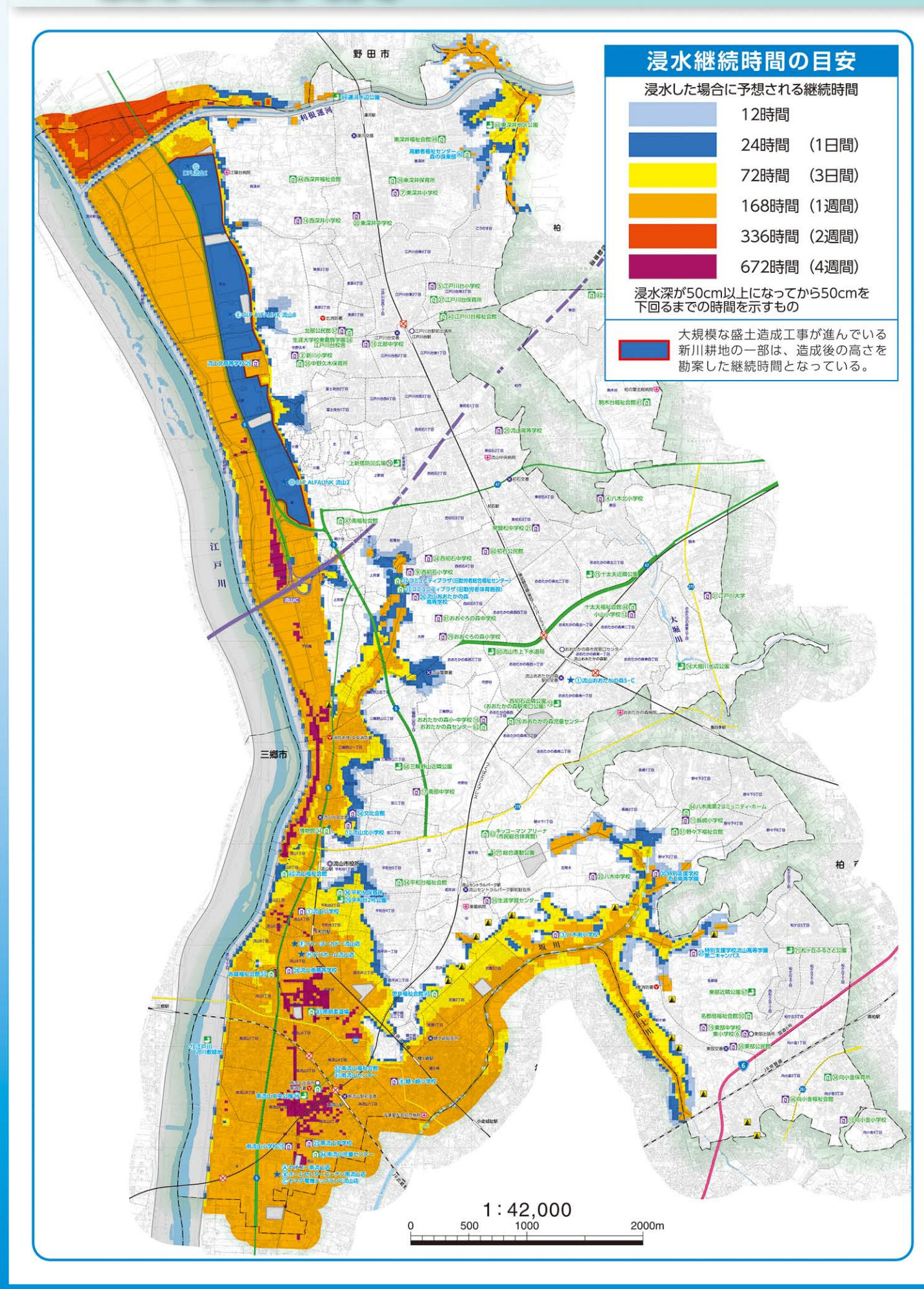
線状降水帯集中豪雨 局地的大雨

線状降水帯とは、次々と発生する発達した雨雲（線状雨雲）が列をなした積乱雲群によって、数時間〜数日間、降り続く場所を連続または断断して作り出される、強い降水をともなう線状の雨域です。集中豪雨とは、線状降水帯などの原因により同じような場所で短時間に降り続く雨のことです。局地的大雨は、雨雲の発生が集中することによって、数十分の短時間に強い降雨に急に強く降る雨です。

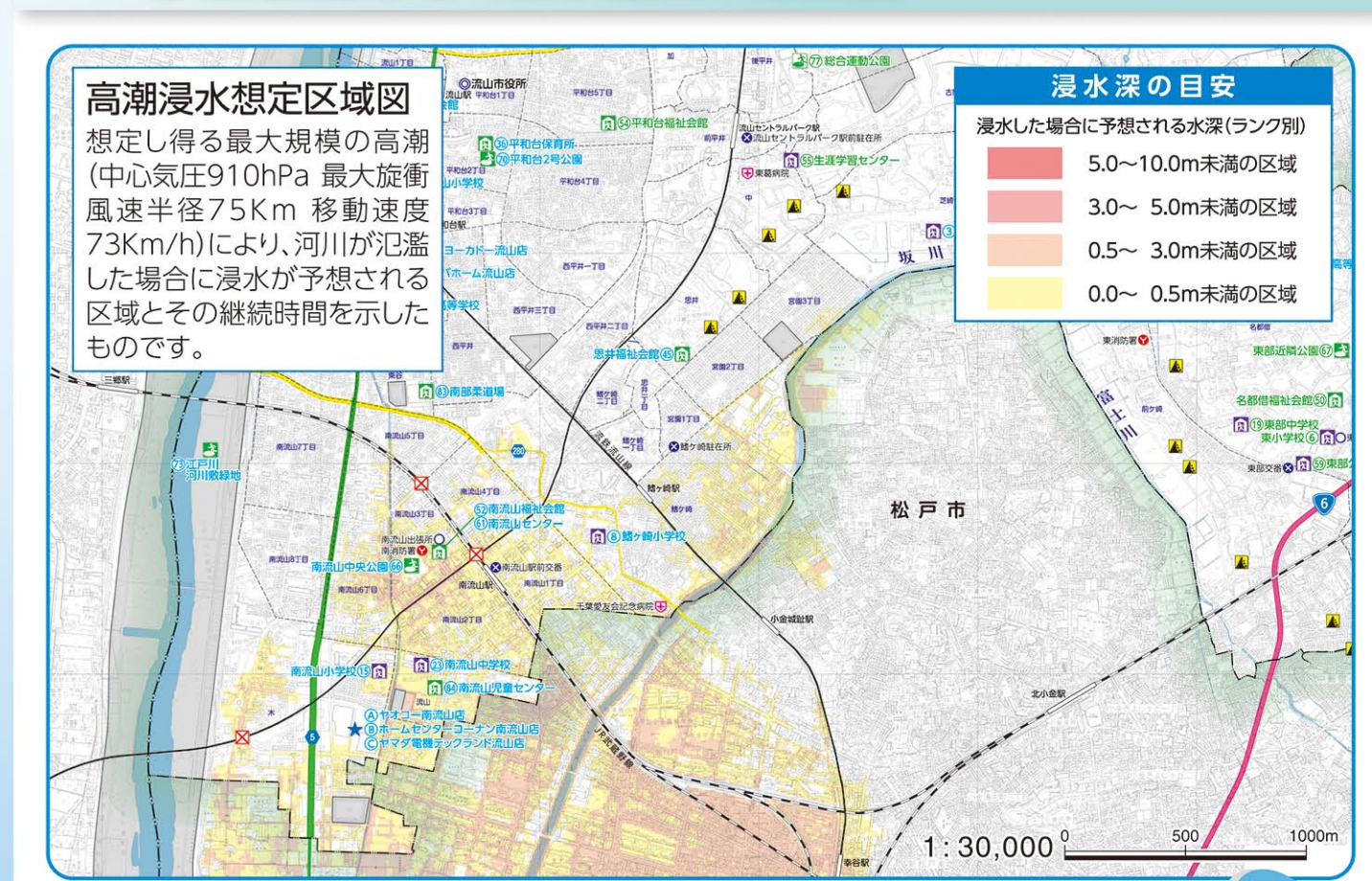
土砂災害

流山市には令和5年4月1日時点では14箇所の土砂災害警戒特別警戒区域があります。これらの地域は台風や集中豪雨の際により大きな被害を被ることが考えられますので、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域をハザードマップで確認し、地域々々まで十分な注意をしましょう。

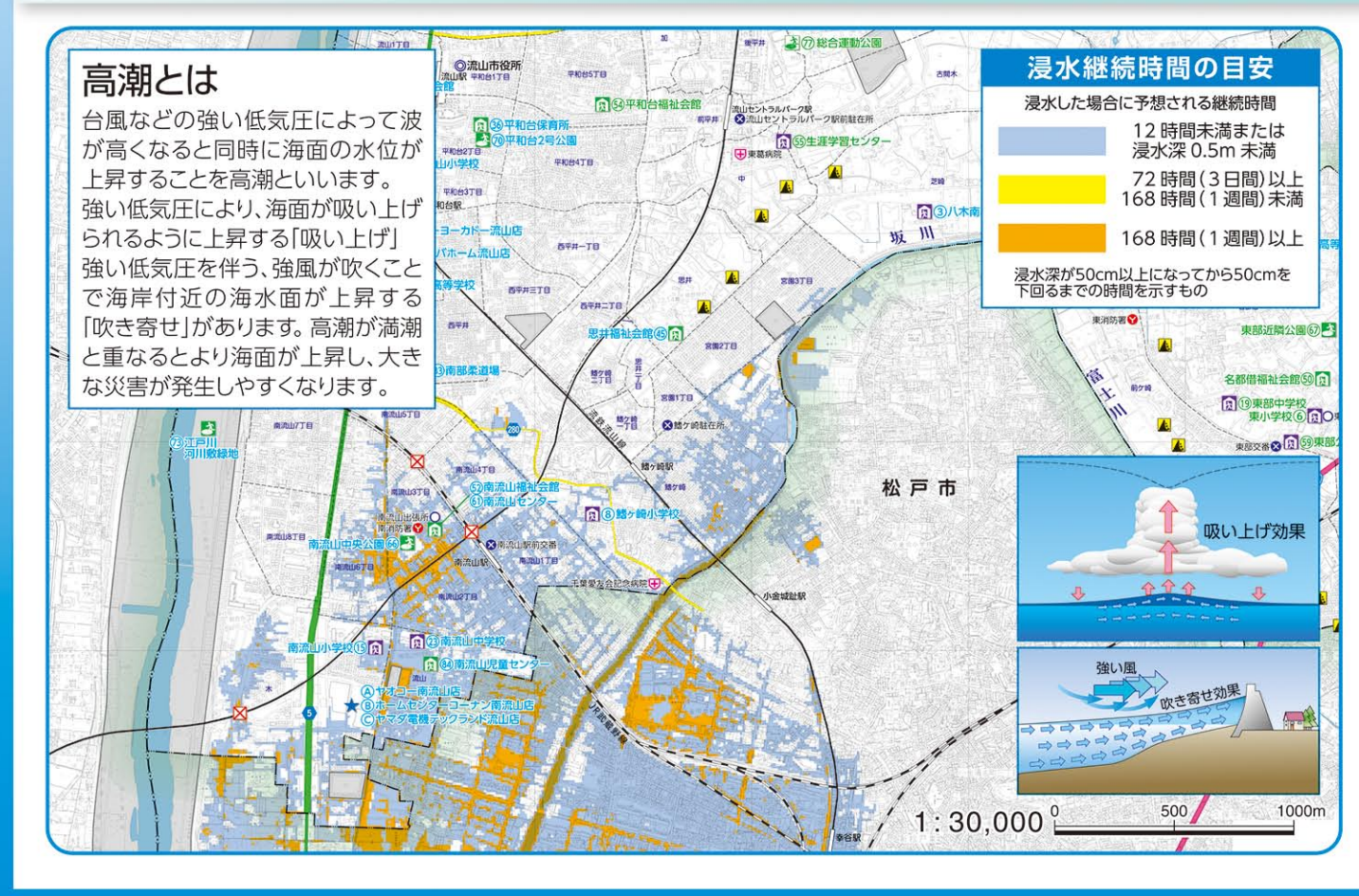
浸水継続時間



高潮浸水想定区域図



高潮浸水継続時間



日頃からの心得・準備

●天気予報や気象情報に気をつける 梅雨期や台風シーズンなど、大雨が起こりやすい時期には、テレビ、ラジオ、新聞の天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。	●家のまわりを点検・整備しておきましょう 家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどは極端でないか確認しておきましょう。	●道路の側溝や雨水ますの点検をお願いします 雨水ますの取出口が落ち葉やごみで詰まると道路冠水の原因になります。普段から雨水ますの清掃にご協力ください。
●普段から災害時要配慮者に気配りをしておきましょう 自分の家族や住みだけだけでなく、地域全体にも目を向けてみましょう。特に一人暮らしの高齢者には気配りが必要です。普段から地域で水害時の避難所等を確認するなど、話し合っておきましょう。 【災害時要配慮者】 高齢者がいる者・病弱者・妊婦・乳幼児・外国人など災害発生時に的確な行動がとりにくく、支援が必要となる方	●避難所や避難路を確認しましょう この地図には、大雨時に避難する場所や集合場所が表示されています。普段から自分の地区の避難所や集合場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどう行けばいいのかを確認しておきましょう。	●土のうを準備しておきましょう いざというときのために水害リスクがあるお宅は、事前に土のうを準備しておきましょう。また、水で膨らむ水のうなどは、いざというときに便利です。用意しておきましょう。 市で土のうを配布しているので事前に準備しておきましょう。たくさんのご依頼があるため、配布後は自己管理をお願いしております。
●大雨の時は通らないように場所を確認しましょう 鉄道の高架下や地下空間など低くなっているところは、雨水が集中し冠水リスクが高いのであらかじめ確認しておきましょう。	●事前マイ・タイムラインを作成しましょう ハザードマップで自宅の水害危険度を確認したら、家族の状況、避難先、移動手段など自分自身の状況をチェックし、水害が迫ってきたときの行動を考えて、あなた自身の「マイ・タイムライン」を作っておきましょう。	

避難時の心得

●安全な避難路 避難所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全な避難路を通行しましょう。	●火の元、戸締りを確認 避難命令が出たら、まずは火の元、戸締りを確認しましょう。
●非常持ち出し品の事前準備 避難する時の荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。	●お年寄りなどの避難に協力 お年寄りや子ども、病気の人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子ども、病気の人の避難に協力しましょう。
●正確な情報収集と自主的避難 テレビ、ラジオで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。	●車での避難は控えて 避難所への自動車での避難は緊急車両の妨げになりますので車での避難は避けましょう。
●避難の呼びかけに注意 避難所に避難するには、市役所や消防(消防団)から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難しましょう。	●丈夫な建物の上層階に避難(垂直避難) 危険が迫った時には、市役所や消防(消防団)から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難しましょう。
●動きやすい格好、2人以上での避難 避難するときは、はだしや長靴は危険ですので、動きやすい格好の履で締められる運動靴で、2人以上での行動をお願いします。また、水面下では道路や階間の天井がわりわかにくたたり、水圧でマンホールのフタがはげずれていることがあるため長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きましょう。	

災害の「備え」チェックリスト

非常用持ち出し袋 非常の際に持ち出すもの！

<input type="checkbox"/> 水	<input type="checkbox"/> 懐中電灯(手動充電式が便利)	<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> 感染症対策
<input type="checkbox"/> 食品(2週間分の食料)	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(手動充電式が便利)	<input type="checkbox"/> 洗面用具	<input type="checkbox"/> マスク
<input type="checkbox"/> 防災用ヘルメット(防災ずきん)	<input type="checkbox"/> 予備電池	<input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉	<input type="checkbox"/> 手指消毒用アルコール
<input type="checkbox"/> 衣類・下着	<input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく	<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/> 石けん・ハンドソープ
<input type="checkbox"/> レインウェア	<input type="checkbox"/> 常用薬	<input type="checkbox"/> ペンノット	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ
<input type="checkbox"/> 上履き	<input type="checkbox"/> 救急用品(ばんごん、包帯、消毒剤、消毒液など)	<input type="checkbox"/> 貴重品(現金、重要な書類、スマートフォン)	<input type="checkbox"/> 体温計
<input type="checkbox"/> 携帯電話(スマートフォン・充電器)	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ	<input type="checkbox"/> ハザードマップ	

子どもがいる家庭の備え	女性の備え
<input type="checkbox"/> 液体ミルクなど	<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 子供用紙おむつ	<input type="checkbox"/> サニタリーショーツ
<input type="checkbox"/> 抱っこひも	<input type="checkbox"/> 防犯ブザー
<input type="checkbox"/> 離乳食	<input type="checkbox"/> おりものシート
<input type="checkbox"/> お尻ふき	<input type="checkbox"/> 中身の見えないゴミ袋
<input type="checkbox"/> 子供の靴	<input type="checkbox"/> ホイッスル

高齢者がいる家庭の備え	備蓄品
<input type="checkbox"/> 大人用バット	<input type="checkbox"/> 食料や水(最低3日分)できれば1週間分×家族分
<input type="checkbox"/> 入れ歯	<input type="checkbox"/> ティッシュ/トイレペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯トイレなど
<input type="checkbox"/> テレケソンの洗浄剤	
<input type="checkbox"/> 杖	

外水氾濫と内水氾濫

外水氾濫 河川の氾濫により発生する浸水	内水氾濫 河川に排水しきれずに発生する浸水
-------------------------------	---------------------------------

内水氾濫による被害例
 内水氾濫とは、降った雨が雨水排水施設の処理能力を超えて、排水先である河川などの水位が上がっている時に雨水を排水できなくなり、マンホールや側溝及び水路などが水があふれて、道路や敷地が浸水することをいいます。

想定外雨量・河川からの逆流・雨水排水能力不足
 側溝や雨水ますにごみや落ち葉が詰まり道路が冠水

流域治水

対策の3つ柱

流域治水は、河川・下水道管理者等による治水対策に加え、国・地方自治体・企業・住民を含む流域全体のあらゆる関係者が主体となって水災害対策を行う考え方で、

1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ためる、しほこませる 集水域
 - ためる、しほこませる 河川区域
 - ためる、しほこませる 氾濫域
2. 被害対象を減少させるための対策
 - よりリスクの低いエリアへ誘導
 - 避難体制を強化する
 - 経済被害の最小化
3. 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策
 - 土地のリスク情報の充実
 - 避難体制を強化する
 - 経済被害の最小化